

無人航空機に係る取組の方向性について

国土交通省 航空局
令和5年11月17日

第1回デジタル行財政改革会議（10月11日） 岸田総理指示（抜粋）

- 齊藤大臣においては、地域交通の担い手不足や、移動の足の不足といった、深刻な社会問題に対応するため、タクシー・バス等のドライバーの確保や、不便の解消に向けた地域の自家用車・ドライバーの活用などの検討を進めるとともに、西村大臣と協力して、自動運転やドローンの事業化を加速してください。

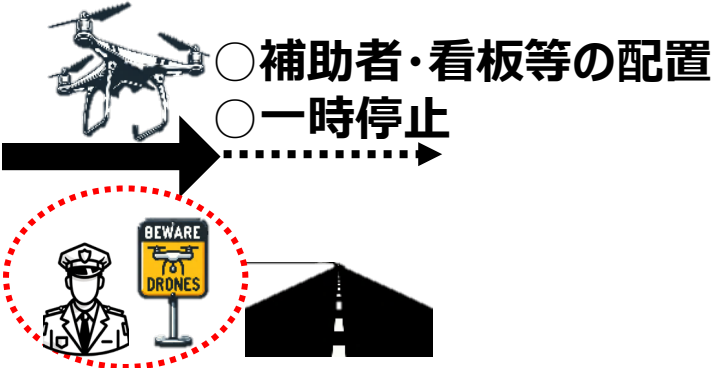
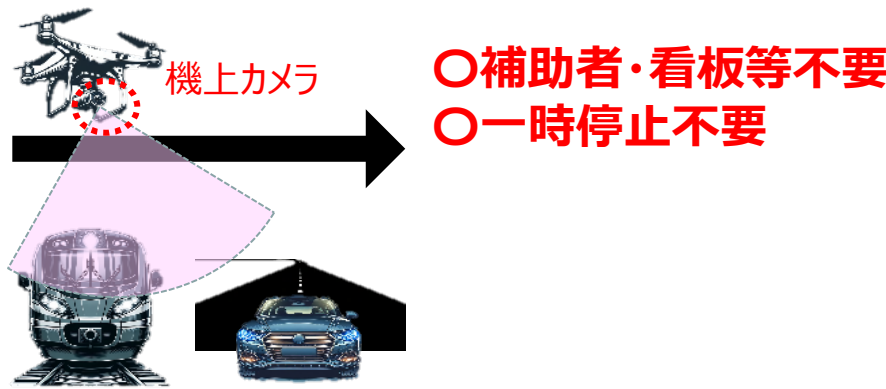
第1回デジタル行財政改革会議 資料抜粋

取組方針①～主な改革への取組に着手（1）

「人口減少・高齢化・過疎化・人手不足への対応」、「経済成長・スタートアップ支援」、「行政の効率化・不便の解消」の観点から、主な改革への取組に着手。その成果を活かし更に展開。

| 分野 | デジタルで解決すべき課題（例） | 検討の方向性（例） |
|-----|---|--|
| 教育 | <ul style="list-style-type: none"> デジタル教育環境の自治体間格差 教師の不足・長時間勤務 児童生徒のニーズ・特性の多様化 | デジタル教材の共通利用基盤構築、GIGA端末・校務支援システムの活用促進（更新時の広域での統一・共同調達）、多様な人材活用による教師不足への対応、オンライン教育の活用、EdTechベンチャー活用 等 |
| 交通 | <ul style="list-style-type: none"> 地域交通の担い手不足 移動の足が不足 自動運転・ドローンの活用の遅れ | タクシー・バス等のドライバーの確保、不便の解消に向けた地域の自家用車・ドライバーの活用、自動運転・ <u>ドローン配送の事業化（インフラ整備・手続簡素化等）</u> 、移動関係の需給の可視化基盤 等 |
| 介護等 | <ul style="list-style-type: none"> 介護等の人材不足 介護・医療等におけるデジタル技術の活用の遅れ 制度の持続可能性 | デジタル技術の活用の加速化（ICT導入支援、介護報酬・人員配置、運営協働化・大規模化、伴走支援、人材育成等）、介護の効果の計測、医療アプリ・機器・システムの開発促進、オンライン診療の拡充・展開、医療・介護テックベンチャーの活用等 |

デジタル技術（機上カメラの活用）により補助者・看板の配置といった**現在の立入管理措置を撤廃**するとともに、操縦ライセンスの保有と保険への加入により、**道路や鉄道等の横断を容易化**。

| 事業者の要望 | 改革案【年内実施】 |
|--|---|
| <p>現在のレベル3飛行の立入管理措置（補助者、看板、道路横断前の一時停止等）を緩和してほしい。</p> <p>（現在のレベル3）</p>  <p>○補助者・看板等の配置 ○一時停止</p> | <p>レベル3.5の新設 により、現在の立入管理措置を撤廃</p> <ul style="list-style-type: none"> （ ・ 操縦ライセンスの保有 ・ 保険への加入 ・ 機上カメラによる歩行者等の有無の確認  <p>○補助者・看板等不要 ○一時停止不要</p> |

レベル3.5の許可・承認手続期間について来年度内に 1日を目指すとともに、型式認証取得機増加により許可・承認手続を不要化する(0日化)。

| 事業者の要望 | 現状の措置状況 | 改革案 |
|---|--|--|
| <p>許可・承認申請手続を簡素化・スピード化してほしい。 (現在10日前申請)</p> | <p>○<u>最大1年間の包括許可・承認導入済</u></p> | <p>①レベル3.5について来年度内に<u>DX化(システム改修)等を実施し1日での許可・承認を目指す</u></p> |
| | <p>○<u>機体認証・操縦ライセンスがあれば、許可・承認手続不要(制度導入済)</u></p> | <p>②<u>型式認証取得機増加</u>に向け、社内試験データの活用等による<u>効率的な認証取得の実現</u></p> |

いずれも最大1年間の航空法上の包括飛行許可・承認を取得し継続的にサービスを提供中

福井県敦賀市
・NEXT DELIVERY
・セイノーHD
・KDDIスマートドローン
開始時期：2022年10月～
配送頻度：1日最大16便（月休）
配送料金：300円/回
サービス内容：住民の注文に応じて、ネクストデリバリー社が仕入れた食品を販売・専用配送拠点*から配送

破線枠囲いのサービスは、ドローン事業者が商品の仕入れ・販売・配送まで行う形態

北海道かみしほろ上士幌町
・エアロネクスト
・NEXT DELIVERY
・セイノーHD
開始時期：2022年10月～
配送頻度：1日最大8便（土・日休）
配送料金：無料/回 ※期間限定
サービス内容：住民の注文に応じて、地元小売店の日用品や食品を集荷し専用配送拠点*から配送

長崎県ごとう五島市
・そらいいな*
（※豊田通商(株)の100%小会社）
開始時期：2022年5月～
配送頻度：1日最大20便
配送料金：卸業者から月額料金で徴収
サービス内容：五島市内の医薬品卸業者から病院や薬局への医薬品配送を代行、また、住民からの注文に応じ地元小売店の日用品・食品を配送

茨城県境町
・エアロネクスト
・NEXT DELIVERY
・セイノーHD
開始時期：2023年3月～
配送頻度：1日最大7便
配送料金：500円/回
サービス内容：住民の注文に応じて、地元小売店の日用品や食品・地元飲食店の料理を集荷し専用配送拠点*から配送（出前館と連携）

長野県いな伊那市
・KDDI
・ゼンリン
・INAケーブルテレビジョン
開始時期：2020年8月～
配送頻度：1日最大2便（土・日休）
配送料金：1000円（月額）
サービス内容：住民の注文に応じて、地域配送拠点から地元小売店の日用品や食品を配送

山梨県こすけ小菅村
・エアロネクスト
・NEXT DELIVERY
・セイノーHD
開始時期：2021年11月～
配送頻度：1日最大16便（土・日休）
配送料金：300円/回
サービス内容：住民の注文に応じて、ネクストデリバリー社が仕入れた日用品・食品を販売、専用配送拠点*から配送、また、近隣の小売店の商品を買取代行により配送

千葉県勝浦市
・エアロネクスト
・NEXT DELIVERY
・セイノーHD
・KDDIスマートドローン
開始時期：2023年1月～
配送頻度：1日最大5便
配送料金：300円/回
サービス内容：住民の注文に応じて、地元小売店の日用品や食品を集荷し専用配送拠点*から配送

*ドローンデポと呼ばれるエアロネクストとセイノーホールディングスが開発した、既存の陸上物流とドローン物流との接続点に設置される荷物の集積・配送の拠点であり倉庫で、荷物をドローン配送可能



| | レベル3飛行 | レベル4飛行 |
|----------|---|---|
| 飛行の形態 | <p>無人地帯での目視外飛行 (第三者上空を飛行させない →道路横断等について立入管理措置必要)</p> | <p>有人地帯での目視外飛行 (第三者上空を飛行可能 →立入管理措置不要)</p> |
| 飛行の要件 | <p>国土交通大臣の許可・承認※を受けていること ※安全管理対策(立入管理措置を含む)等について個別に確認</p> <p>(※第二種機体認証、二等技能証明を取得して行う場合は原則として国交大臣の許可・承認不要。)</p> | <p>第一種機体認証+一等技能証明+国交大臣の許可・承認※を受けていること ※運航管理体制(リスク評価)を確認</p> |
| 安全管理の考え方 | <p>立入管理措置により飛行経路下に第三者がいない状況を確保することで、無人航空機が落下した際の第三者への被害等を防止</p> | <p>航空法に基づく機体の安全性認証、操縦者の技量確保、リスク評価等により安全を確保</p> |

レベル3飛行における立入管理措置の内容(例)

- 補助者の配置**：無人航空機の飛行経路下に第三者が立ち入らないよう注意喚起を実施
- 立入禁止区画の設定**：柵等で飛行経路に第三者が立ち入らないよう物理的に立入を阻止
- 注意喚起の実施**：看板等を配置
- ※1：無人航空機の飛行に携わる者以外を第三者として取り扱い(走行中の車両も含む。交通量のある道路横断時は一時停止を要する場合あり。)
- ※2：この他一般的な飛行安全のガイドラインで高速道路や新幹線線路上空の飛行は控えるよう呼びかけ